

2016年3月18日

岡山県知事

伊原木隆太 様

日本共産党岡山県議会議員団

団長 森脇 久紀

待機児解消へ緊急措置を求める申し入れ

認可保育所に申し込んだが入れなかった乳幼児は県内で1000人を超え、さらに増える事態になっています。子どもを保育所に預けることができなければ、親は仕事を辞めなければならない、一時保育や無認可保育所で高い保育料を負担しなければならないなど、深刻な状況が生まれています。

日本共産党は待機児の解消について、県としても支援を強めるよう求めてきましたが、新年度を前にしたこの時期、大至急必要な対策を講じるよう以下のとおり申し入れます。

記

- (1) 希望するすべての乳幼児が保育所に入ることができるよう、市町村への支援をおこなうこと。
 - ①公共施設等を活用して市町村の責任で緊急の保育を実施できるようにすること。
 - ②保育所の分園設置や改修に緊急の財政支援をおこなうこと。
 - ③やむなく一時保育や無認可保育所を利用する家庭への財政支援をおこなうこと。
- (2) 子どもの保育を理由に、企業が雇い止めや解雇をおこなうことのないよう周知することを労働関係機関に求めること。
- (3) 保育士の処遇改善、保育士確保を県としてもとりくむこと。
- (4) 上記(1)(2)(3)について、緊急措置を講じるよう国にも強く要請すること。

以上